

# (7) アセスメント(情報収集・分析)

「アセスメント」とは、支援対象となる児童生徒の情報収集・分析を行い、状況を多面的に把握することです。児童生徒一人一人に応じた支援を実施するには、その前提として適切なアセスメントが不可欠です。

## アセスメントの基本姿勢

### ① 教職員個人の指導観や経験にとらわれない

不登校児童生徒は、分かってはいるが動けない心の状況にあります。教職員個人の指導観や経験から、安易に「サボリ」「怠け」「非行」「無気力」と決めつけないよう注意します。

### ② 不登校の背景要因を多面的に理解する

不登校の原因は簡単には分かりません。本人・家庭・学校に関わる様々な要因が複雑に絡み合うことが多いです。

本人や保護者の話、教職員や友人への聞き取り、いじめアンケート、指導要録、家庭訪問の記録などから情報を収集し整理します。

## アセスメントの観点

不登校の背景要因を、「身体・健康面」「心理面」「社会・環境面」の3つの観点から多面的に分析します。対象の児童生徒に関わりがある教職員が情報を持ち寄りアセスメント(情報収集・分析)を行い、アセスメントシートを作成します。

